

**情報通信審議会 情報通信技術分科会 ITU部会  
衛星・科学業務委員会（第14回）  
議事概要**

- 1 日時 平成29年3月17日（金）14:30～15:30
  - 2 場所 中央合同庁舎2号館 総務省 10階 共用会議室2
  - 3 議題
    - (1) 衛星・科学業務委員会（第13回）議事概要（案）について
    - (2) ITU-R SG4関連会合（2016年9月）の報告書（案）について
    - (3) ITU-R SG7関連会合（2016年10月）の報告書（案）について
    - (4) ITU-R SG4関連会合（2017年4月）への日本寄与文書（案）について
    - (5) ITU-R SG4関連会合（2017年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
    - (6) ITU-R SG4関連会合（2017年4月）の対処方針（案）について
    - (7) ITU-R SG7関連会合（2017年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）について
    - (8) ITU-R SG7関連会合（2017年4月）の対処方針（案）について
    - (9) その他
  - 4 配付資料
    - 資料 衛・科-14-1 衛星・科学業務委員会（第13回）議事概要（案）
    - 資料 衛・科-14-2 ITU-R SG4関連会合（2016年9月）の報告書（案）
    - 資料 衛・科-14-3 ITU-R SG7関連会合（2016年10月）の報告書（案）
    - 資料 衛・科-14-4 ITU-R SG4関連会合（2017年4月）への日本寄与文書（案）
    - 資料 衛・科-14-5 ITU-R SG4関連会合（2017年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）
    - 資料 衛・科-14-6 ITU-R SG4関連会合（2017年4月）の対処方針（案）
    - 資料 衛・科-14-7 ITU-R SG7関連会合（2017年4月）の外国等寄与文書の審議表（案）
    - 資料 衛・科-14-8 ITU-R SG7関連会合（2017年4月）の対処方針（案）
- 参考資料 1 衛星・科学業務委員会 衛星業務WG審議報告
- 参考資料 2 ITU-R SG4会合（2017年4月）の開催案内
- 参考資料 3 ITU-R SG4関連会合（2017年4月）の開催案内
- 参考資料 4 ITU-R SG7関連会合（2017年4月）の開催案内
- 参考資料 5 ITU-R SG4関連会合（2017年4月）の日本代表団一覧（予定）
- ITU-R SG7関連会合（2017年4月）の日本代表団一覧（予定）
- 参考資料 6 今後のITU-R SG4及びSG7関連会合の開催予定
- 参考資料 7 衛星・科学業務委員会 構成員名簿

5 出席者（敬称略、順不同）

主 査：加藤 寧

構 成 員：藍沢 志津、雨宮 明、稲村 賢治、大石 雅寿、加保 貴奈、河合 宣行、佐藤 祐子、鈴木 久、平 和昌、田中 祥次、橋本 明、花土 ゆう子、日野 和恵、三谷 政昭

関 係 者：正源 和義、松嶋 孝明、三留 隆宏

事 務 局：内藤 課長、武馬 課長補佐、奥井 国際係長、大久保 国際係官（以上、基幹・衛星移動通信課）

6 議事概要

開会に際し、主査から、構成員に加え関係者も専門的立場から審議に参加するとの説明があった。

(1) 衛星・科学業務委員会関連WG審議報告

参考資料1に基づき、河合構成員（衛星業務WG主任）から、衛星業務WGの活動報告がなされた。

(2) 衛星・科学業務委員会（第13回）議事概要について

資料 衛・科14-1に基づき、衛星・科学業務委員会第13回会合の議事概要（案）について事務局から説明があり、特段の意見がある場合は、事務局あて連絡することとなった。

(3) ITU-R SG4関連会合（2017年9月）の報告書（案）について

平成28年9月21日（水）から10月7日（金）まで開催されたWP 4A、WP 4B、WP 4C及びSG4会合について、資料 衛・科14-2に基づき、事務局から報告があった。

特段、質疑なし。

(4) ITU-R SG7関連会合及びSG7会合（2016年10月）の報告書（案）について

平成28年10月24日（月）から10月28日（金）まで開催されたWP 7A、WP 7B、WP 7C及びWP 7D会合について、資料 衛・科14-3に基づき、事務局から報告があった。

特段の質疑なし。

(5) ITU-R SG4関連会合（2017年4月）への日本寄与文書（案）について

WP4Aへ4件、WP4Cへ2件、合計6件の日本寄与文書（案）について審議がなされ、4A/J-4以外の5件の寄与文書（案）については承認された。

4A/J-4への寄与文書（案）については、以下の議論の後、承認された。

- ・ 参照帯域幅(4kHzや1MHz)より狭帯域な信号の処理（4A/J-1）

資料衛・科14-4-1に基づき、正源氏より説明があった。

主なやり取りは、以下のとおり。

特段の質疑なし。

- ・ 議題7 Issue G AP30 , 30A § 4.1.18 (第1地域及び第3地域)の改定（4A/J-2）

資料衛・科14-4-2に基づき、正源氏より説明があった。

特段の質疑なし。

- ・ 議題7提案、AP30, Annex 1, Section 1(第1地域及び第3地域)の改定（4A/J-3）

資料衛・科14-4-3に基づき、正源氏より説明があった。

特段の質疑なし。

- ・ WRC-19議題9.1 課題9.1.2のLバンドIMT/BSS共存検討に関する提案（4A/J-4）

資料衛・科14-4-4に基づき、松嶋氏より説明があった。

主なやり取りは、以下のとおり。

橋本構成員：英文p.8のTable 3のDにおいて、time-variantについて今回新たに数値を定義する際に、勧告ITU-R SF.1006を引用しているが、これが正しいか議論の余地がある。Japan' NoteにThese protection criteriaと書かれてあるが、time-variantを意味するならば、文中にtime-variantという単語を入れるべきだろう。他数点の誤字指摘。

松嶋 氏：英文を修正する。また、他のSWGにて他のWRC-19議題向けに保護基準値の検討が継続して行われるため、本提案が紛糾した場合は代替案として他のSWGで議論されたtime-variantでのFSS保護基準値を参照することになってもやむを得ないと考える。

- ・ 新報告草案ITU-R M. [RNSS\_RCV\_CHAR]に向けた作業文書の提案  
周波数帯1164-1215MHz, 1215-1300MHz及び1559-1610MHz帯におけるRNSS受信機特性（4C/J-1）

資料衛・科14-4-5に基づき、三留氏より説明があった。

特段の質疑なし。

- ・ 新報告草案ITU-R M. [IMT-RNSS]に向けた作業文書の見直し提案

周波数帯1164-1215MHz, 1215-1300MHz及び1559-1610MHz帯で運用されるRNSS受信地球局への3GHz帯以下のIMT局からの不要放射からの保護(4C/J-2)

資料衛・科14-4-6に基づき、三留氏より説明があった。

特段の質疑なし。

(6) ITU-R SG4関連会合(2017年4月)の外国等寄与文書の審議表(案)について

平成29年3月16日時点で公表されている外国入力文書の審議表(案)について、資料衛・科14-5に基づき事務局から説明があり、承認された。

(7) ITU-R SG4関連会合(2017年4月)の対処方針(案)について

対処方針(案)について事務局から資料衛・科14-6に基づき説明をし、対処方針(案)に基づき対処することが承認された。

特段の質疑なし。

(8) ITU-R SG7関連会合(2017年4月)の外国等寄与文書の審議表(案)について

平成29年3月16日時点で公表されている外国入力文書の審議表(案)について、資料衛・科14-7に基づき事務局から説明があり、以下の議論の後、承認された。

大石構成員：7D/68の意見について、この寄与文書は様々な業務の共用のあり方について検討するもの。常に干渉にさらされる電波天文に影響が出ないように、共用のあり方について現地で意見表明したい。動向把握のような受動的なものではなく、能動的なものにしていただきたい。

事務局：修正する。

(9) ITU-R SG7関連会合(2017年4月)の対処方針(案)について

対処方針(案)について事務局から資料衛・科14-8に基づき説明をし、対処方針(案)に基づき対処することが承認された。

以上